

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 6 月 1 日 (2017.6.1)

【公開番号】特開 2015-205965 (P2015-205965A)
 【公開日】平成 27 年 11 月 19 日 (2015.11.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-072
 【出願番号】特願 2014-85773 (P2014-85773)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 21/00 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 L 23/26 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 21/00

C 0 8 J 5/18 C E Q

C 0 8 L 23/26

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 4 月 14 日 (2017.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

熱可塑性エラストマー (A) と 共役ジエン改質ポリプロピレン系樹脂 (B) からなる非発泡シート用樹脂組成物であって、

共役ジエン改質ポリプロピレン系樹脂 (B) の M F R (2 3 0 、 2 . 1 6 k g) が 0 . 1 ~ 1 0 g / 1 0 分であり、

共役ジエン改質ポリプロピレン系樹脂 (B) の 2 0 0 での動的粘弾性測定における角振動数 1 r a d / s での損失正接 (t a n) が 2 . 0 以下であることを特徴とする非発泡シート用樹脂組成物。

【請求項 2】

熱可塑性エラストマー (A) が下記 1) から 3) を満たすことを特徴とする請求項 1 に記載の非発泡シート用樹脂組成物。

1) M F R (2 3 0 、 2 . 1 6 k g) が 0 . 1 ~ 1 0 g / 1 0 分

2) 密度が 0 . 8 5 g / c m ³ 以上 0 . 8 8 g / c m ³ 以下

3) プロピレン含有量が 5 0 重量 % 以上

【請求項 3】

非発泡シート用樹脂組成物に含まれる (A) と (B) の合計を 1 0 0 重量部とし、熱可塑性エラストマー (A) 6 0 ~ 9 7 重量部と、改質ポリプロピレン系樹脂 (B) 3 ~ 4 0 重量部を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の非発泡シート用樹脂組成物。

【請求項 4】

非発泡シート用樹脂組成物に含まれる (A) と (B) の合計を 1 0 0 重量部とし、熱可塑性エラストマー (A) 9 0 ~ 9 7 重量部と、改質ポリプロピレン系樹脂 (B) 3 ~ 1 0 重量部を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の非発泡シート用樹脂組成物。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の非発泡シート用樹脂組成物から得られる非発泡シート。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の非発泡シートを加熱成形して得られる非発泡シート成形体。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の非発泡シート成形体が自動車部品用であることを特徴とする非発泡シート成形体。